

三方町白屋地区 - ため池 -



水草の豊富なため池

選 定 理 由	・県レッドデータブック掲載種（県RDB種）が多種確認されている
県レッドデータブック掲載種数： 17種（面積約30ha）	
自然の概要	スギ林に囲まれた大きなため池。水質が良く、遠浅のため、水生植物相が非常に多様です。ミズユキノシタ、ジュンサイ、ミズオオバコ、イヌタヌキモ、シャジクモなどが生育しています。
保全すべき主な環境	ため池とその集水域

該当地の位置



里の生き物紹介 ミズオオバコ（トチカガミ科）

オオバコのような葉を持つ水草で、8～10月にかけて白～桃色の花を咲かせます。オオバコとは別種で、ミズオオバコは完全に水中で生育し、花だけを水上に浮かべて咲かせます。花びらは非常に薄く、波をかぶって水中に没したり、雨が降ったりして水がかかってしまうと、すぐにしおれてしまいます。

ため池、水路、水田などに生育しますが、除草剤に弱いためか、除草剤を使用しているような水田ではほとんど見られません。水質は富栄養でも生育するため、かつては、水田など全県的に生育していたと考えられていますが、現在ではため池や休耕田など、見られる場所が限られてきています。

保全すべき環境に生息・生育している生物



シャジクモ
県域絶滅危惧 類
湖沼、溝、水田、川に生育



ミズユキノシタ
県域絶滅危惧 類
池沼、ため池、河川、水路に生育



チュウサギ
県域準絶滅危惧
平地の水田、浅い水辺、水辺近くの草地に生息



ミズオオバコ
県域準絶滅危惧
ため池、水路、水田に生育



ジュンサイ
県域準絶滅危惧
腐食栄養または貧～中栄養の湖沼やため池に生育